

お得意様各位

平成26年9月24日

株式会社 タテムラ
システムサービス課
福生市牛浜104

System-V

財務プログラム・相続税申告書・財産評価・新法人税・消費税申告書・電子申告の送付について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお取引を賜り誠にありがとうございます。

以下のプログラムが完成しましたのでお届け致します。(改正保守ご加入(未納含む)及び、ご注文ソフトのみ更新します。)

- ・財務プログラム ※消費税率8%対応プログラムご購入(財務保守加入含む)対象
[95]期首自動繰越の機能改善
[37]消費税精算表 [40]課税区分集計表 [41]消費税仕入控除額計算書(95%オプションご購入対象)
PDF及びCSV搬出の機能追加 *テンプレートのインストールあり
- ・相続税申告書、財産評価プログラム
平成26年改正対応
- ・新法人税申告書プログラム
新プログラムの[200]新WP版法人税申告書(※オプションプログラム)完成
- ・消費税申告書プログラム
付表2-2の機能追加
- ・電子申告システム
国税：e-Tax 平成26年9月22日更新に対応
地方税：eLTAX 平成26年9月16日更新に対応
*電子申告環境設定及び、e-Taxの更新作業あり

詳しくは、同封の資料を参照の上、更新作業を行っていただきますようお願い申し上げます。
今後とも倍旧のお引き立ての程、宜しくようお願い申し上げます。

敬具

送付資料目次

※改正保守のご加入(未納含む)及びご注文にもとづき、以下の内容を同封しております。

送付プログラム

- ・System-V用 財務プログラム・CSVテンプレート・平成26年相続税申告書 CD-R 1枚
財産評価・新法人税申告書・消費税申告書・電子申告 更新
電子申告環境設定・取扱説明書PDF
※サーバーが複数台ある場合でも共通で使用できます。

取扱説明書

- ・CD-R内にPDFファイルとして入っています。

案内資料

- ・ 同封物の解説及びバージョン一覧表 1
- ・ [1000]プログラムの更新作業 2～3
- ・ 財務CSV搬出用テンプレート インストール方法 4～6
- ・ 電子申告環境設定 インストール方法 6～8
- ・ 財務プログラム 更新内容 9
- ・ 相続税申告書プログラム 更新内容 10
- ・ 財産評価プログラム 更新内容 11
- ・ 新法人税申告書プログラム 更新内容 12
- ・ 消費税申告書プログラム 更新内容 13
- ・ 電子申告システム 更新内容 13

送付内容のお問い合わせ先

送付内容に関するお問い合わせにつきましては、サービス課までご連絡下さいますようお願いいたします。尚、保守にご加入のお客様はフリーダイヤルをご利用下さい。

TEL 042-553-5311 (AM10:00～12:00 PM1:00～3:30)
FAX 042-553-9901

以上

保守契約及びご注文に合わせて、以下のCD-Rを同封しております。



今回送付した更新版CD-Rには

- ・各プログラム
- ・財務CSV搬出用テンプレート
- ・電子申告環境設定
- ・PDFファイルの取扱説明書

を1枚に入れて送付しています。

No	ラベル名	枚数	備考
1	System-V 財務プログラム・CSVテンプレート 平成26年相続税申告書・財産評価・新法人 税申告書・消費税申告書・電子申告更新 電子申告環境設定・取扱説明書PDF	1	プログラムインストールCD-Rです。 契約プログラムのみインストールします。

●バージョンNo.一覧

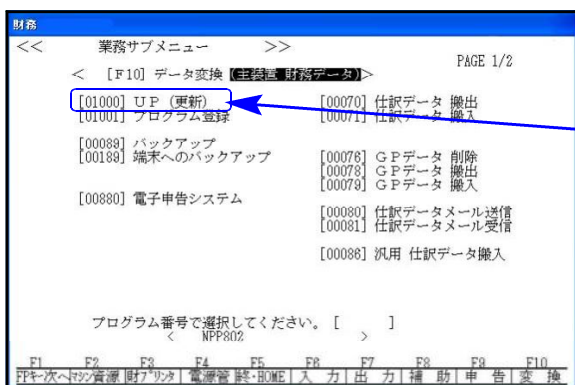
下記のプログラムは **F6** (登録&入力)、**F7** (帳票出力)、**F9** (申告・個人・分析) の1・2頁目、**F10** (データ変換) の1頁目に表示します。

PG番号	プログラム名	V-VER	LX-VER	備考
37	消費税精算表	V-5.03	V-4.03	VメニューにPDF及びCSV搬出機能を追加しました。 [37]及び[41]の仕入控除額計算書については テンプレートがあります。
40	課税区分集計表	V-5.03	V-4.03	
41	消費税仕入控除 額計算書	V-5.04		
PG番号	プログラム名	HD-VER		備考
95	期首自動繰越		V-3.52	[3]銀行補助登録に空行があっても年度繰越が正しく できるよう機能改善しました。
97	GP年度更新		V-1.34	
110	新法人税申告書		V-1.63	入力メニューからオプションの[200]WP版新法人税申告書を 呼び出して作成できるように機能追加しました。
120	消費税申告書		V-1.64	付表2-2 [20][21]欄を上書きできるよう機能追加 しました。
500 510	相続税申告書A " B		V-1.90	平成26年改正に対応しました。
530 540	WP版相続税申告書A WP版相続税申告書B		V-1.90	
550	財産評価		V-2.50	平成26年改正に対応しました。
880	電子申告		V-1.30	e-Tax及びPCdeskの更新に対応しました。

※ 前回までの更新を行った上で、今回の更新作業を行って下さい。

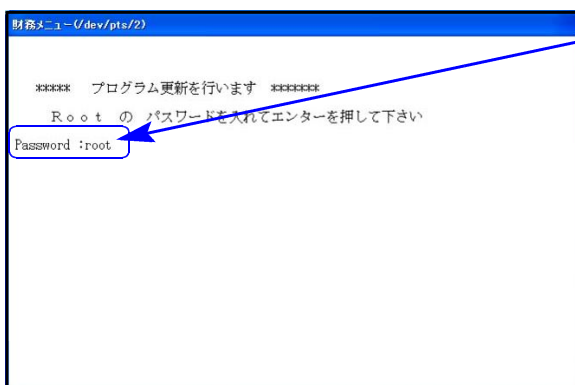
● 操作方法

- ① 「財務プログラム・CSVテンプレート・平成26年相続税申告書～ 14.09」と書かれているCD-Rを用意します。
- ② **F10** データ変換のメニューを呼び出します。



初期メニューより **F10** データ変換を選択します。**[1000] UP (更新)**を呼び出します。

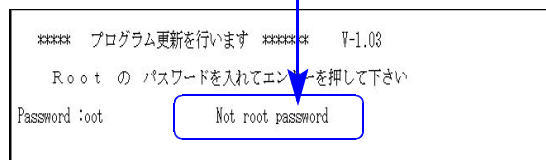
1000 **Enter** を押します。



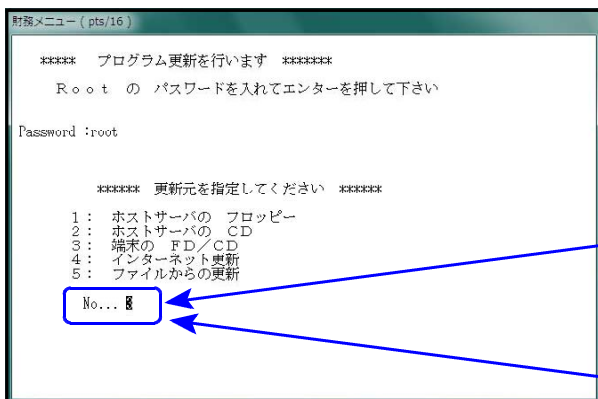
Enter を押します。
(rootは入力しません)

r o o t は消さないように注意して下さい。

※パスワードを消した場合エラーを表示します。



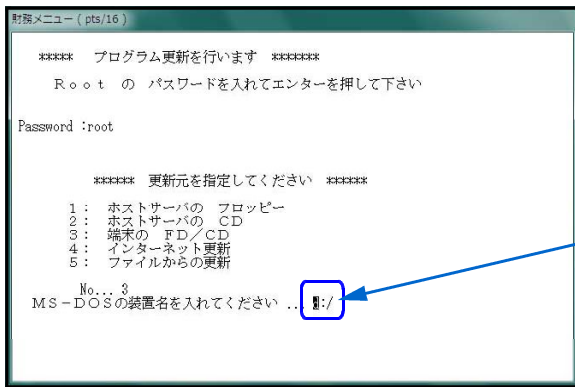
- ③ 左図の画面を表示します。



「財務プログラム・CSVテンプレート・平成26年相続税申告書～ 14.09」と書いてあるCD-Rをセットして『3』端末のFD/CDを選択します。

3 **Enter** と押します。

※ 親機にCD-Rをセットした場合は **2** **Enter** を押します。
→ ⑤へ移動



- ④ 『3』 端末のFD/CDを選択すると『MS-DOSの装置名を入れてください..d:/』等、前回指定したドライブ名を表示しますのでCD-ROMのドライブ名を確認します。

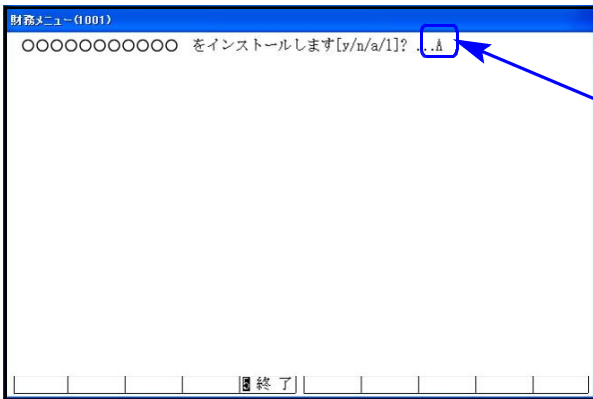
表示したドライブ名が違う場合は、入力後 **Enter** を押します

※お客様の機械によってドライブ名は異なります。下記の方法で確認して下さい。

CD-ROMのドライブ名の確認方法

マイコンピュータを開きます。
CD-ROMのドライブを確認して下さい。

左図の場合はCD-ROMドライブは『D』です。

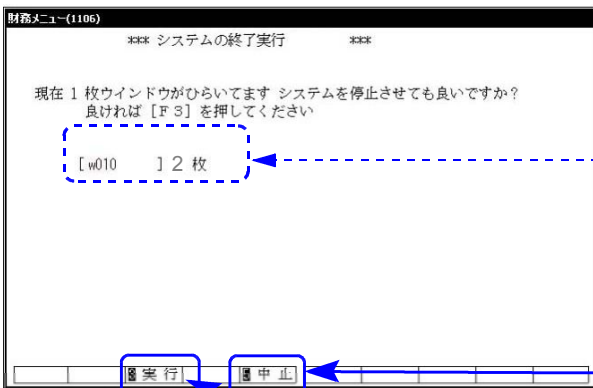


- ⑤ インストールを実行します。
左図の1行目の画面を表示します。
『OOOをインストールします[y/n/a/1?...]』
a 又は **1** を選択します。
※誤って、**y** を選択した場合は2行目以降で **a** 又は **1** を選択して下さい。

- ⑥ 2行目以降を表示します。
終了が出た後しばらくお待ち下さい。

- ⑦ インストールが終了すると左図の画面を表示します。
CD-Rを本体から取り出してください。
他の端末が起動していないことを確認します。

※ここに転送作業中の端末名のみ表示していることを確認します。他の端末名を表示している場合はその端末を終了して下さい。

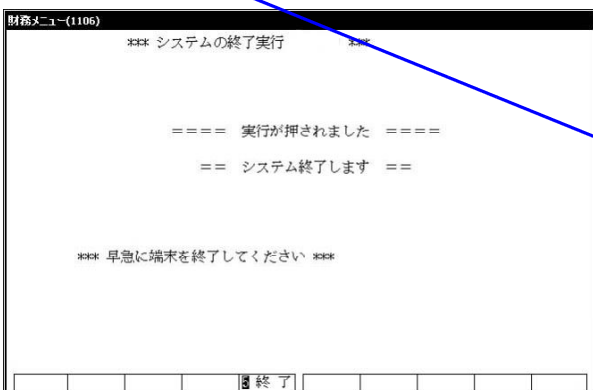


単体の場合

中止 (F5) を何回か押してシステムを終了しWindows画面、もしくはポータル画面まで戻ります。戻った後、3分ほど待ち、再度システムを起動して下さい。

ネットワークの場合

実行 (F3) を押し、しばらくお待ち下さい。左図の画面を表示した後、しばらくすると自動的にマルチウィンドウ端末が終了、その後親機の電源も自動的に切れて再起動します。
(※親機の電源が切れたあと5分ほど待っても再起動しない場合は、電源ボタンを押して起動させて下さい。)



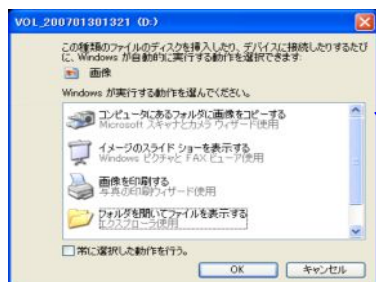
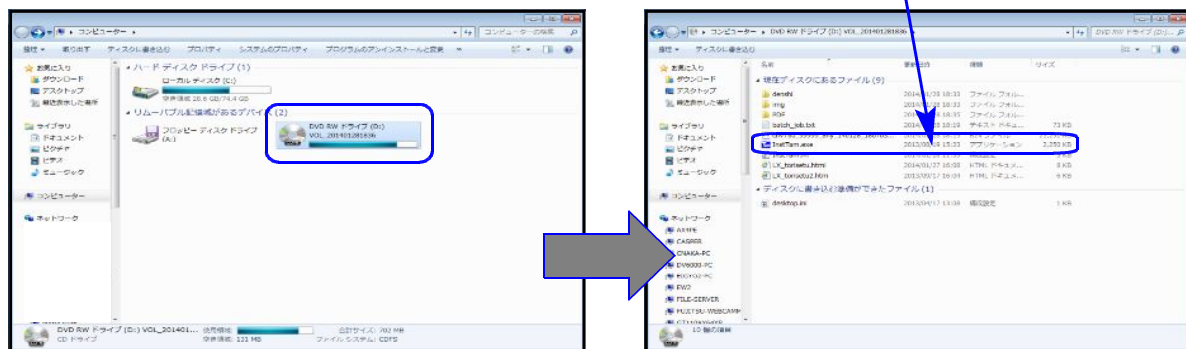
※親機を複数台持っている場合は、本CD-Rにて更新作業を同様に行ってください。

転送前の確認事項

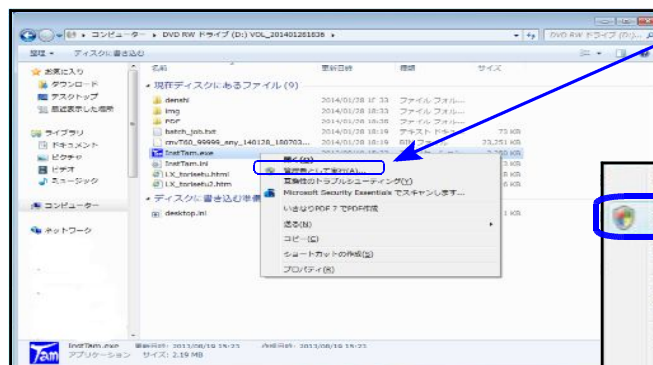
- インストールを行う際は、全てのプログラムを終了して下さい。（マルチウィンドウ端末も閉じて下さい。）

インストールは下記に沿って各端末機で行って下さい。

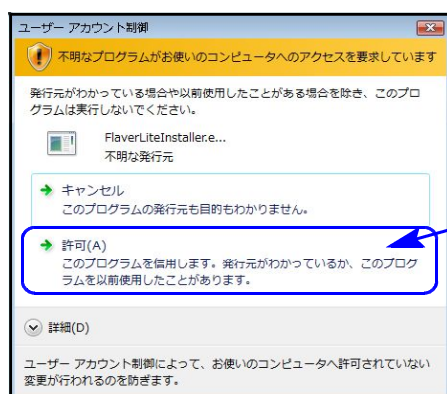
1. 今回送付した「財務プログラム・CSVテンプレート～ 14.09」と書いてあるCD-Rを用意して、端末機にセットします。
2. コンピュータ(XPはマイコンピユタ)をダブルクリック→CD-ROMドライブをダブルクリックします。CD-Rの内容を表示しますので、『InstJam.exe』を右クリックし、手順3へ。(XPの場合は『InstJam.exe』をダブルクリックして手順5へ)



※CD-Rをセット後、左図を表示した場合は『フォルダを開いてファイルを表示する』を選択します。
 OK をクリックすると右上の画面を表示します。



3. 左図の画面より『管理者として実行』をクリックします。



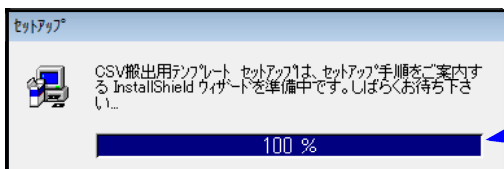
4. Vistaは左図の画面を表示しますので、「許可」をクリックします。

8/7は「許可しますか?」と表示します。「はい(Y)」をクリックします。



5. 左図の画面を表示します。
『CSV搬出用テンプレート』の「インストール」をクリックします。

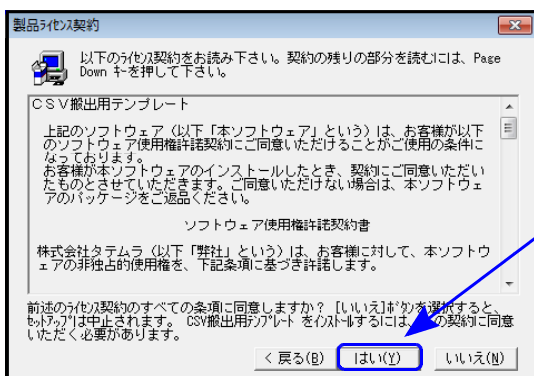
次の画面が出るまでしばらくお待ち下さい。



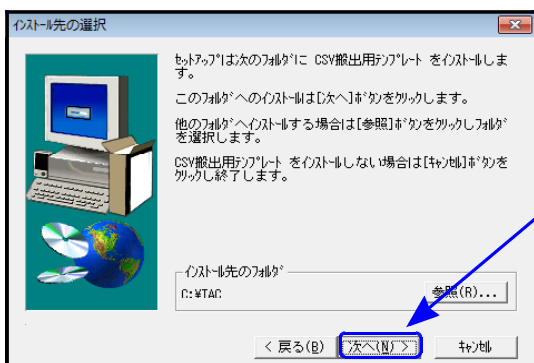
6. 左図の画面を表示します。
「100%」になるまでお待ち下さい。



7. 左図の画面を表示します。
「次へ」をクリックします。

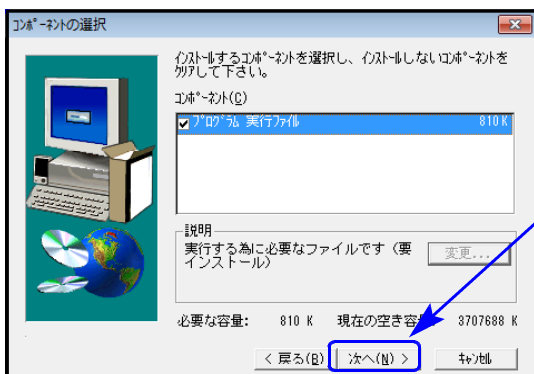


8. 左図の画面を表示します。
「はい」をクリックします。



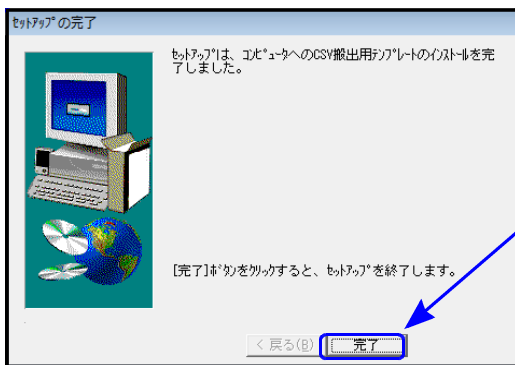
9. 左図の画面を表示します。
「次へ」をクリックします。

しばらくお待ち下さい。

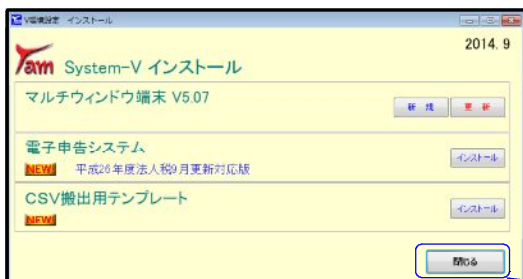


10. 左図の画面を表示します。
「次へ」をクリックします。

しばらくお待ち下さい。

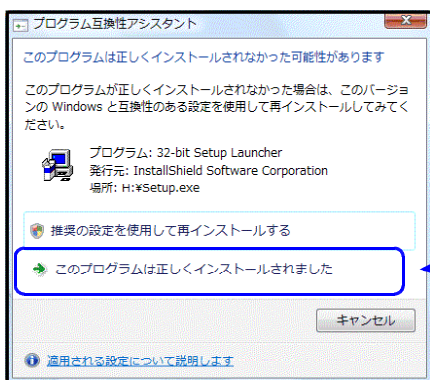


11. 「セットアップ完了」と表示したら「完了」をクリックします。



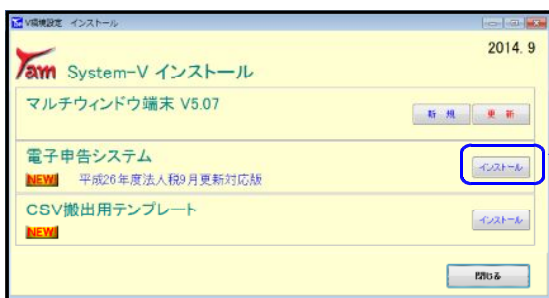
12. 左図の画面に戻ります。

● [880] 電子申告を行っているコンピュータ
続けて電子申告環境設定インストールを行って下さい。→ [13. へ](#)



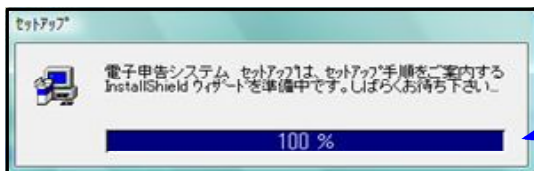
● [880] 電子申告を行っていないコンピュータ
更新作業は以上で終了です。
閉じる] をクリックし、CD-Rを取り出します。
Windows再起動後、バージョンチェックを行って下さい。
※8/7/Vistaの場合で、インストール終了後に左図の画面を表示した場合は「このプログラムは正しくインストールされました」をクリックします。

[880] 電子申告を行っているコンピュータにおいては、以下のインストールも行います

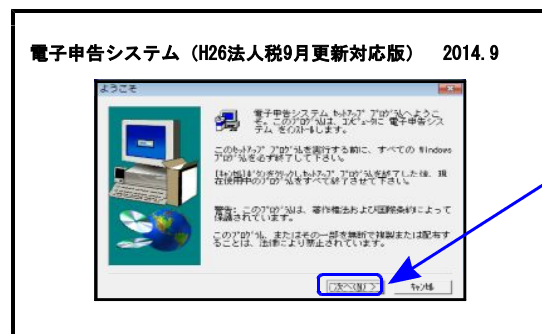


13. 電子申告の環境設定をインストールします。『電子申告システム』の「インストール」をクリックします。

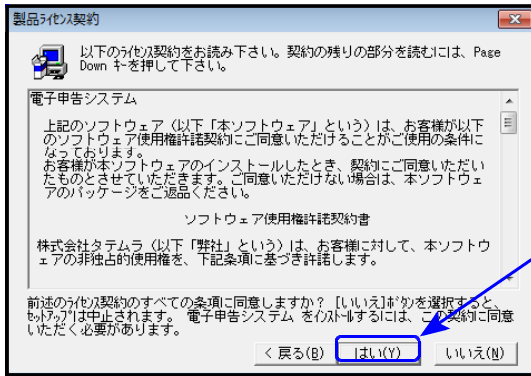
次の画面が出るまでしばらくお待ち下さい。



14. 左図の画面を表示します。「100%」になるまでお待ち下さい。

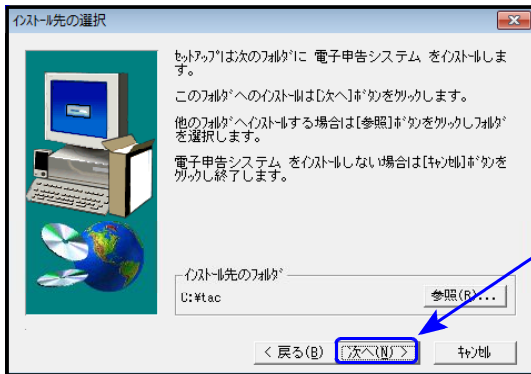


15. 左図の画面を表示します。「次へ」をクリックします。



16. 左図の画面を表示します。

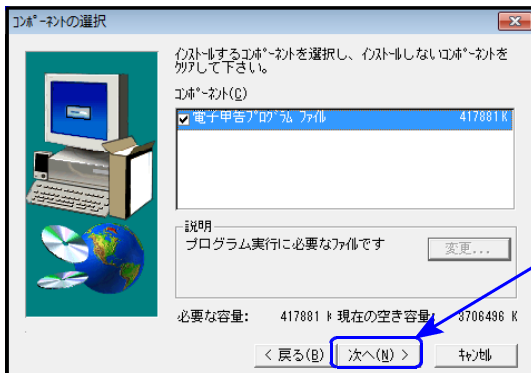
「はい」をクリックします。



17. 左図の画面を表示します。

「次へ」をクリックします。

しばらくお待ち下さい。



18. 左図の画面を表示します。

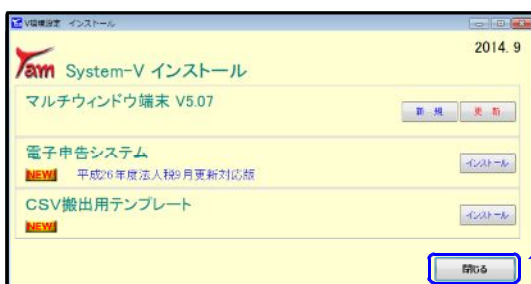
「次へ」をクリックします。

しばらくお待ち下さい。



19. 「セットアップ完了」と表示したら

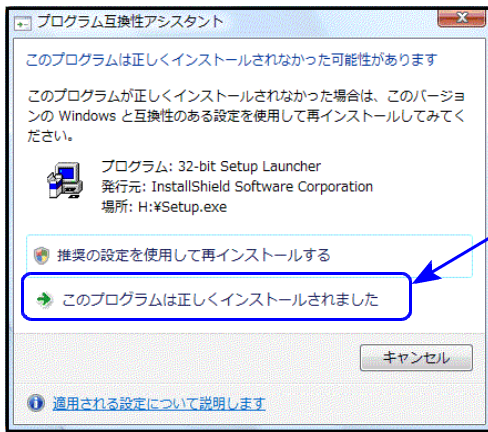
「完了」をクリックします。



20. 左図の画面に戻ります。

更新作業は以上で終了です。

閉じる をクリックし、CD-Rを取り出します。
Windows再起動後、バージョンチェックを行って下さい。

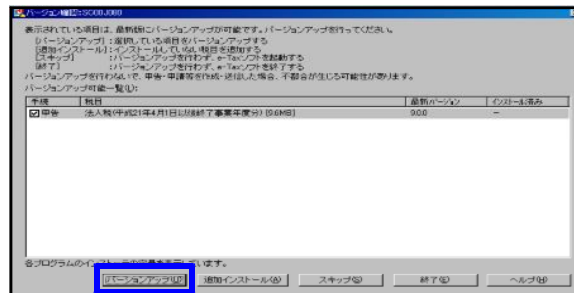


※8/7/Vistaの場合で、インストール終了後に左図の画面を表示した場合は「このプログラムは正しくインストールされました」をクリックします。

e-Taxソフトの更新が必要です

電子申告を行うにあたって、e-Taxソフトは不可欠です。
平成26年9月22日にe-Taxソフトの更新がありました。バージョンアップ作業をまだ行っていない場合は以下の方法でバージョンアップして下さい。

1. デスクトップ上のe-Taxソフトのアイコンをダブルクリック。
2. インターネット接続をOK→国税庁からのお知らせをOK、にして進んで下さい。



3. 上記の画面が表示されましたら、「バージョンアップ」をクリックし、画面に従ってバージョンアップ作業をお願い致します。

財務プログラムにおいては、以下について更新を行いました。

[95]期首自動繰越・[37]消費税精算表・[40]課税区分集計表・[41]消費税仕入控除額計算書

[95]期首自動繰越

[3]補助登録の銀行登録内に空行がある場合でも、年度繰越ができるように機能改善致しました。

[37]消費税精算表

[40]課税区分集計表

[41]消費税仕入控除額計算書

PDF及びCSV搬出ができるよう機能追加致しました。

[37][41]のCSV搬出においてはテンプレートもご用意いたしました。

37: 消費税精算表 (dev/pts/12)

※※※ 消費税精算表 (2014年以降版) (V-5.03) ※※※

出力用紙: B4
期首日: 平成 26 年 2 月 21 日

ユーザコード: 142 社名: 法人 95%対応データ

※集計
期間指定 [1] 1. 期末含む 2. 期末含まない 3. 期末のみ
集計税率 [1] 3% 5% 8%
頁集計 [1] 1. 期間合計 2. 月次
内税計算 [1] 1. 年次 2. 月次
分離精算 [2] 1. 直振一括 2. 個別
納付税額集計 [2] 1. する 2. しない
減価償却集計 [2] 1. する 2. しない
集計しない科目 [] [] [] [] [] []

※部門
集計コード [] - [] [] - [] [] - []

※合併
合併集計 [2] 1. 合併集計 2. 単独集計
合併ユーザ

					50社
--	--	--	--	--	-----

※出力形式
出力枚数 1枚
用紙種類 [1] 1. 連続 2. 単票
出力桁数 [1] 1. 用紙全幅 2. 行詰
印刷頁 [1] 1. 仕入・売上 2. 仕入 3. 売上
合計出力 [1] 1. する 2. しない

※飾り付け
網掛け [1] 1. 有 2. 無
カラー指定 [1] 罫線: 1. 黒 2. 赤 3. 青 4. 紫 5. 黄 6. 橙 7. 緑
[1] 網掛: 1. 黒 2. 赤 3. 青 4. 紫 5. 黄 6. 橙 7. 緑

印刷 プレビュー **CSV搬出** PDF出力

1:ブ+切替 4:抹消 5:終了 0:項+消去

以下の申告書の様式変更に対応しました。

第1表、第1表(続)、第3表、第8表、第14表、第15表、第15表(続)、修正第1表、修正第1表(続)

● 第1表、第1表(続)、修正第1表、修正第1表(続)

項目名や年分表示が変更になりました。

[21]医療法人持分税額控除額
[26]医療法人持分納税猶予税額
が追加となり、項目欄が変更になっています。

※項目追加に伴い、官製用紙も変更になっています。

● 第14表

平成25年様式では4つの項目からの選択でしたが、(1)～(3)の3つに変更となりました。

<p>3 特定の公益法人などに寄附した相続財産又は特定公益信託のために支出した相続財産の明細</p> <p>私は、下記に掲げる相続財産を、相続税の申告期限までに、</p> <p>(1) 国、地方公共団体又は租税特別措置法施行令第40条の3第1項に規定する法人に対して寄附(租税特別措置法施行令の一部を改正する政令(平成20年政令第161号)附則第57条第1項の規定により、なおその効力を有することとされる旧租税特別措置法施行令第40条の3第11項第2号及び第3号に規定する法人に対する寄附を含みます。)をしましたので、租税特別措置法第70条第1項の規定の適用を受けます。</p> <p>(2) 租税特別措置法施行令第40条の4第3項の要件に該当する特定公益信託の信託財産とするために支出しましたので、租税特別措置法第70条第3項の規定の適用を受けます。</p> <p>(3) 特定非営利活動促進法第2条第3項に規定する認定特定非営利活動法人に対して寄附(特定非営利活動促進法の一部を改正する法律(平成23年6月22日法律第70号)附則第10条第4項に規定する「認定特定非営利活動法人」に対し、その法人が行う特定非営利活動促進法第2条第1項に規定する特定非営利活動に係る事業に関連する寄附を含みます。)をしましたので、租税特別措置法第70条第10項の規定の適用を受けます。</p>		
寄附(支出)	寄附(支出)した財産の明細	公益法人等の所在地・名称 寄附(支出)をした

● 第3表、第8表、第15表、第15表(続)

表示文字の変更がありました。

『取引相場のない株式の評価明細書』の改正に対応しました。

- * 課税時期が平成26年4月1日以降の場合は、平成26年度プログラム
- * " 平成26年3月31日以前の場合は、平成25年度プログラム を使用して下さい。

● 第5表[8]、第8表[8][21]

評価差額に対する法人税額等相当額を計算する率が、42%から40%に変更となりました。

● 第1表の1～第8表 右枠外の「平成二十六年〇月〇日以降用」の印刷について

個人情報登録内の『計算基準日(課税時期)』により、「平成二十六年四月一日以降用」と「平成二十六年十月一日以降用」の印刷を切り替えます。

財産評価-メニュー(/dev/pts/13)
 G P5000 平成26年度 財産評価プログラム
 ユーザ名... 143
 年 度... 平成26
 ユーザ名... 田中 一郎
 入力用紙選択 (1ページ)

【基本情報登録】
 10: 【個人情報登録】

【土地等の評価明細書】
 11: 【土地・土地の権利】
 12: 【市街地農地等】
 13: 【土地・倍率方式】
 14: 【土地等(フリー)】

【有価証券の評価明細書】
 21: 【取引相場のない株式】
 22: 【上場株式の評価】
 23: 【店頭銘柄他の評価】
 24: 【国税局長指定評価】

【その他の評価明細書】
 31: 【定期金の評価】
 32: 【定期預金の評価】
 33: 【営業権の評価】
 34: 【山林・森林の立木】

41: 【財産一覧表】

用紙番号 ...

10: 【個人情報登録】 0143 (dev/pts/29)
 拡大表示 縮小表示

個人情報登録 (評価対象者)

フリガナ	タナカ イヂロウ
氏 名	田中 一郎
〒	160 - 0023
住 所	東京都新宿区西新宿 ○-○-○
電 話 番 号	03 - 1234 - 5678
生 年 月 日	昭和 20 年 11 月 30 日
職 業	会社役員
計算基準日	平成 26 年 5 月 15 日

2:次表 4:抹消 5:終了 7:演算

会社名	(電話 - -)	本店の所在地	整理番号
代表者氏名		事業	取扱品目及び製造、卸売、小売等の区分
課税時期	平成 26 年 5 月 15 日	内 容	業 種 目 号
直 前 期	自平成 年 月 日 至平成 年 月 日		取引金額の構成比
1. 株主及び評価方式の判定			納税義務者の属する同族関係者グループの議決権割合(◎の割合)を基として、区分します。

平成二十六年四月一日以降用

計算基準日	プリント
平成26年4月1日～平成26年9月30日	「平成二十六年四月一日以降用」
平成26年10月1日以降	「平成二十六年十月一日以降用」
平成26年3月31日以前	平成26年度プログラムでは、何もプリントしません。 平成25年度プログラムを使用して下さい。

- 納付税額一覧表の『翌期予定納付消費税額』において、消費税率8%に対応しました。
- 適用額明細書内に「転記対応表」ボタンを追加しました。

事業年度分の適用額明細書

提出年月日 平成 28 年 9 月 1 日

法人名 株式会社 東京商事

所得金額又は欠損金額 7,376,175 業種番号 87

適用額明細書は全20枚作成可能です。
頁を切り替えるには『うち』に頁を入力してください。

提出 枚のうち 1

実行

★s903:【転記対応表】 0142 (dev/pts/38)

行No.	第 条 : 第 項 第 号	金額	別表	注
1	第 条 : 第 項 第 号	162,162	別表16-2	*
2	第 条 : 第 項 第 号	370,000	別表16-2	*
3	第 条 : 第 項 第 号	744,444	別表16-7	
4	第 条 : 第 項 第 号			
5	第 条 : 第 項 第 号			
6	第 条 : 第 項 第 号			
7	第 条 : 第 項 第 号			
8	第 条 : 第 項 第 号	00187	別表16-2	*
9	第 77 条 の 5 : 第 1 項 第 号	00277	別表16-7	
10	第 条 : 第 項 第 号			

・記載以外の別表については転記をしません。直接入力して下さい。

・別表から読込んだデータにおいても、租税特別措置法の条項、区分番号の入力が必要なものもあります。必ず確認して下さい。

※ 新規オプションプログラム ※

今回、新規にオプションプログラムをご購入のコンピュータにおいては、入力メニューに[200]新WP版法人税(別表6他)を表示します。

H26法人メニュー(dev/pts/13)

平成28年度 新法人税申告書システム

ユーザーID ... 142

年 度 ... 平成28

ユーザー名 ... 株式会社 東京商事

入力用紙選択 (1ページ)

10:【基本情報登録】

11:【事業所設定】

12:【法人税・地方税申告書】

14:【検算(別表5-1・別表4)】

16:【適用額明細書】

用紙番号 ...

【オプション】

200:【新WP版法人税(別表6他)】

12:【WP版新法人税】 0142 (dev/pts/32)

ユーザーID: 142 ユーザー名: 株式会社 東京商事

※選択No.に表番号を入力して頂くか、緑色の別表名にマウスを合わせてクリックで各表を表示します。(スペースで呼び出しも可能です。) 選択No. ... []

区分には下記に該当する番号を入力して下さい。

[1]使用する [2]使用しない

区分	表番号及び別表名	区分	表番号及び別表名	区分	表番号及び別表名
	【特別控除】		【特別償却の付表】		【外国税関係】
1	[9831] 別表6-3付表1	1	[9801] 特別償却の付表1	1	[9802] 別表6-2
1	[9808] 別表6-6	1	[9802] 特別償却の付表2	1	[9822] 別表6-2-2
1	[9807] 別表6-7	1	[9817] 特別償却の付表1.7	1	[9863] 別表6-3
1	[9808] 別表6-8			1	[9864] 別表6-4
1	[9806] 別表6-9			1	[9882] 別表8-2
1	[9812] 別表6-1.2			1	[9803] 復興税 別表3
1	[9817] 別表6-1.7				
1	[9820] 別表6-2.0				
1	[9107] 別表1.0-7				
1	[9144] 別表1.4-4				
1	[9169] 別表1.6-9				

WP版のため他表への転記、他表からの転記機能及び自動計算はありません。

付表2-2 [20][21]欄を上書きできるよう、機能追加しました。

控除の税額調整	一括比例配分方式により控除する課税仕入れ等の税額 〔14〕×〔13〕×〔4〕÷〔7〕	[17]			
控除の税額調整	課税売上割合変動時の調整対象固定資産に係る消費税額の調整(加算又は減算)額	[18]			
控除の税額調整	調整対象固定資産を課税業務用(非課税業務用)に転用した場合の調整(加算又は減算)額	[19]			
差引	控除対象仕入税額〔13〕、〔16〕又は〔17〕の金額±〔9〕がプラスの時	[20]	※付表1の[4]A欄へ	※付表1の[4]B欄へ	※付表1の[4]C欄へ
差引	控除過大調整税額〔13〕、〔16〕又は〔17〕の金額±〔9〕がマイナスの時	[21]	※付表1の[3]A欄へ	※付表1の[3]B欄へ	※付表1の[3]C欄へ
	貸倒回収に係る消費税額	[22]	※付表1の[3]A欄へ	※付表1の[3]B欄へ	※付表1の[3]C欄へ

注意 金額の計算においては、1円未満の端数を切り捨てる。

4:抹消 5:終了 7:演算

e-Tax更新(平成26年9月22日)及びeLTAX更新(平成26年9月16日)に伴い、弊社電子申告システムも対応致しました。

前回未対応だった別表3-2、別表3-3、別表11-2、別表13-2、別表13-5の電子申告も対応となりました。

【別表16-1、16-2、16-4、16-6の電子申告変換について】

今回、[110]のWP版(261~266)データからの電子申告変換もできるようになりました。通常版・WP版で、区分が「1」になっているほうのデータを変換します。

[110]新法人税申告書

※区分[1]の場合に別表名が緑色のサブミットになります。緑色の別表のみ、入出力及び電子申告変換が可能です。

区分	表番号及び別表名	区分	表番号及び別表名	区分	表番号及び別表名	区分	表番号及び別表名	区分	表番号及び別表名
1	[81] 別表8-1	1	[142] 別表14-2	1	[10] 地方税共通情報	1	[100] 第10号	1	[261] 別表16-1 (WP版)
1	[110] 別表11-1	1	[81] 別表6-1	1	[92] 第9号の2	1	[800] 第6号・第6号別表14	1	[262] 別表16-2 (WP版)
1	[111] 別表11-1の2	1	[71] 別表7-1	1	[93] 第9号の3	1	[222] 第22号の2	2	[284] 別表16-4 (WP版)
1	[112] 別表11-2	1	[20] 別表2	1	[843] 第6号別表4-3	1	[200] 第20号	2	[288] 別表16-6 (WP版)
1	[132] 別表13-2	1	[31] 別表3-1	1	[89] 第6号別表9				
1	[135] 別表13-5	2	[11] 別表1-1	1	[823] 第6号別表2-3				
1	[150] 別表15	1	[52] 別表5-2						
2	[161] 別表16-1	1	[51] 別表5-1	2	[532] 第6号別表5-3-2	1	[2101] 市町村民税納付書		
2	[162] 別表16-2	1	[511] 別表5-1付表	2	[530] 第6号別表5-3				
1	[164] 別表16-4	1	[1] 復興税別表1	2	[540] 第6号別表5-4				
1	[166] 別表16-6	1	[2] 復興税別表2	2	[550] 第6号別表5-5	1	[1001] 事業税道府県税納付書		
1	[167] 別表16-7	1	[32] 別表3-2	2	[522] 第6号別表5-2-2	1	[1002] 市町村民税納付書		
1	[168] 別表16-8	1	[33] 別表3-3	2	[524] 第6号別表5-2-4	1	[1003] 納付税額一覧表		
1	[170] 別表16-10	2		2	[523] 第6号別表5-2-3				
1	[40] 別表4	2		2	[520] 第6号別表5-2				

左の例の場合、別表16-1・16-2の変換は、区分が「1」になっているWP版データで行います。

※オプションプログラム[200]新WP版法人税の別表変換対応は、平成26年10月以降の予定です。